

4/19・20

古川祭 6万人で賑わう



4月19日・20日に春の訪れを告げる「古川祭」が行われました。

起し太鼓は熱気に包まれ、屋台の曳き揃えやからくり人形、子ども歌舞伎の奉納が行われ、多くの市民や観光客らを魅了しました。

起し太鼓の屋台曳きには担い手不足解消の一助として、「ヒダスケ!」で募集した市外の方など50名が参加しました。また、古城高校の生徒は日本語ガイドや英語ガイド、清掃活動を行いました。

20日は午後から雨が予想され、夜祭など中止になりましたが、今年は11年ぶりの土日開催となり、2日間の人出は昨年より多い6万人で賑わいました。



屋台の曳き揃え



子どもたちも大活躍



屋台曳きに市外の方も参加



古城高校生による英語ガイド

4/26

神楽や舞姫、優雅な行列 飛騨神岡祭



飛騨三大祭の最後を飾る「飛騨神岡祭」が行われました。この祭りは大津神社、白山神社、朝浦八幡宮の合同例祭です。

好天に恵まれたこの日は、大津神社から約700人の渡御行列が出発し、おはやしを奏でる神楽や鶏闘楽、大神輿などの平安絵巻さながらの行列が練り歩き、町に春の訪れを告げました。

本町防災公園では各社中の伝統芸能が披露され、大津神社や白山神社の夜の還御行列は勇壮で迫力ある行列で訪れた観光客らを楽しませていました。



優雅な舞



鉦(かね)を打ち鳴らす鶏闘楽



迫力ある獅子舞



夜の還御行列



4/1

飛騨市関係人口プロジェクトの書籍を刊行

市では、飛騨市ファンクラブやヒダスケ！の取り組みをまとめた書籍「飛騨発つながりづくりイノベーション～これからの関係人口を語ろう」を刊行しました。ファン獲得の背景や研究内容を紹介しています。



4/3

宮川保育園の「新園舎開所式」が開かれました

宮川保育園が園舎の老朽化に伴い、隣接する小学校の校舎の一角に移転したことを受け、新園舎の開所式が開かれました。当日は園児と保護者、都竹市長、地域住民代表らが出席し、完成を祝いました。



4/5

第11回飛騨神岡夜桜夜市が開催されました

神岡町市街地を流れる山田川河畔で、第11回飛騨神岡夜桜夜市が開催されました。川西ポケットパーク周辺が会場となり、桜にちなんだ飲食や物販など22店舗が並び、大勢の人で賑わいました。



4/6

春の風物詩 瀬戸川鯉の引っ越し

瀬戸川の鯉の引っ越しが行われ、古川中生徒や市内外からのボランティア、市観光協会職員ら40名が作業に汗を流しました。観光客らは川を悠々と泳ぐ鯉にカメラを向けるなどして楽しんでいました。



4/6

令和7年度飛騨市消防団入退団式が開催

新旧の消防団員が一堂に会して心を新たに、団結と一層の士気高揚を図ることを目的として、令和7年度飛騨市消防団入退団式が開催され、この日は約200名が出席しました。



4/13

山火事に注意を！消防団員らが山火事訓練

全国各地で山火事の発生が相次ぐ中、山火事に対応する消火訓練が行われ、地元消防団と消防の職員ら40人が参加しました。山のふもとの川からポンプで水をくみ上げて放水する手順を確認しました。



市民ライターがまちの話題をお届け!! /
広報ひだまち特派員レポート
(特派員: 水樹 華)



4/16 祭りの舞台裏を知る 「令和5年古川祭」を刊行

祭礼の全容を記録した「令和5年の古川祭」を市教育委員会が発行しました。2023年の起し太鼓や屋台の準備、獅子舞などの練習から当日の様子までを取材してまとめ、多くの写真で紹介しています。



4/26 道の駅に戦国ロマン「山城」コーナー が開設されました

市を訪れた皆さんに市内の山城や歴史について学び楽しんでいただこうと、道の駅アルプ飛騨古川の情報コーナーに飛騨市ゆかりの戦国武将や山城を紹介する展示「飛騨古川の城跡探訪」が開設されました。



4/29 桜の風景を 「神岡城桜守の会」が今年も活動

神岡城周辺で桜の木が減少しているのを受け、神岡城桜守の会の会員7名が肥料の散布や草刈り作業を行いました。会員は「桜の風景を毎年見るのが楽しみ。少しでも恩返しができれば」と話していました。



4/22 行政相談委員を11年間務められた 佐藤康雄さんへ感謝状

11年間にわたって行政相談委員を務めた宮川町の佐藤康雄さんに対し総務大臣から感謝状が贈呈され、岐阜行政監視行政相談センターの川合清和所長が市役所を訪問し、佐藤さんへ感謝状を手渡しました。



4/26 種蔵の棚田 獣害防止柵を設置

宮川町種蔵地区の石積み棚田の農作物を野生動物から守るために、「種蔵を守り育む会」の会員やJ岐阜信連職員ら17名が、棚田周辺を獣害防止柵で囲み、獣害対策作業を行いました。



4/29 飛騨市と高山市が舞台の映画 「仏師」に住民らが参加

映画「仏師」の撮影が河合町角川の神明神社で行われ、主人公の仏師を演じる遠藤雄弥さんのほか、地元住民ら22名がエキストラとして参加しました。都竹市長が現地を訪問し、激励していました。